

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名		無料公衆無線LAN環境整備					所管	企画財政部 情報システム課	
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	44	計画事業名	おもてなし公衆無線LAN環境整備促進			事業の開始・終了年度	
	長期総合計画体系	[基本目標] I-2. まちの魅力の創出							
		[小 柱] (3)おもてなし環境の整備							
		[施策] ①来街者にやさしいまちづくり							
	根拠法令等	その他		[法令等名]	要綱等なし				
	事業対象	外国人を含む来街者、災害時の避難者・帰宅困難者							
	事業目的	公衆無線LAN環境を整備することにより、国内外からの来街者に対する利便性を高め、また防災面では発災時の情報提供手段として活用する。							
	事業内容	①外国人を含む観光客の動線や集客実績が高い区の公共施設、交通拠点および交通手段について公衆無線LANのアクセスポイントを設置する。 ②災害時における避難者や帰宅困難者の避難に使用することができる区の公共施設等について公衆無線LANのアクセスポイントを設置する。							
委託の有無	一部委託		委託内容	公衆無線LAN環境整備、利用者用コールセンター運用					
補助金の有無	都								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	26年度	27年度	28年度		
	活動指標	アクセスポイント設置施設等数	か所	5	-	42	23		
		成果指標	台東区無料公衆無線LAN利用件数	件	420,000	-	4,066	223,139	
	決算額 (単位：千円)					-	9,209	15,128	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト（人件費など）				-	6,416	4,459	
		物にかかるコスト（物件費・維持補修費）				-	9,210	15,128	
		その他のコスト（扶助費・補助費など）				-	0	0	
		総経費				-	15,626	19,587	
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額（使用料・手数料・負担金など）				-	0	0	
		その他特定財源（国や都の支出金・財産収入など）				-	4,535	8,450	
一般財源（区負担額）				-	11,091	11,137			
前回評価から改善した事項	ポスター、チラシを作成配布することで、周知を図った。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、国内外からの来街者の増加が見込まれるため、無料公衆無線LAN環境の必要性はある。						
	効率性	3	アクセスポイント設置にかかるコストと利用者の利便性を考慮して、適切なアクセスポイントの設置場所を検討し、効率性を実現している。						
	手段の適切性	3	区の施設に、都や商店街などで導入している無線LANと認証連携できる仕組みをもったアクセスポイントを設置することで、面的な拡大を図っている。						
	目的達成度	3	利用件数は順調に伸びており、また外国語による利用も一定数ある。						
[評価の理由]（区民生活への影響を十分考慮すること）					評価結果	今後の方向性	拡大改善維持縮小廃止・終了		
台東区無料公衆無線LAN環境整備方針に基づき整備を進めてきた観光用・防災用施設等については概ね整備を終了する。今後は、大規模改修等により見送っている施設について順次整備を進めていく。						縮小			